

会 議 録

会議名称	第6期幸区区民会議 第14回専門部会（魅力発信でつなぐ まちの活性化部会）
日 時	平成30年1月30日（火）18：30～19：10
会 場	幸区役所 4階第2会議室
出席者	●区民会議委員（50音順） 神谷修委員（部会長）、阿部稔子委員（副部会長）、伊藤善通委員、大野勝彦委員、佐野禎彦委員、高橋希委員、中原敏子委員、成川慎一委員（全体会議委員長）、松井節子委員（全体会議副委員長） ●事務局 幸区役所 田村副区長 幸区役所まちづくり推進部企画課 岸課長、吉岡課長補佐、安藤職員、中村職員（株）社会空間研究所 田上氏
欠席者	なし
傍聴者	なし
配布資料	資料1 「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」調査審議スケジュールイメージ 資料2-1 魅力発信でつなぐ まちの活性化部会からの提言（案） 資料2-2 魅力発信でつなぐ まちの活性化部会からの提言（案）（見え消し版） 資料3 第6期幸区区民会議（第5回）における部会報告内容について（案） 資料4 区民会議フォーラム取組紹介パネルレイアウト（案） 資料5 第6期区民会議フォーラム実施案 参考資料1 「第6期幸区区民会議」スケジュールについて 参考資料2 第13回専門部会（魅力発信でつなぐ まちの活性化部会）会議録 参考資料3 第6期幸区区民会議委員・参与名簿
議 題	（1）提言内容の確認について （2）「第5回区民会議」報告内容等の検討について （3）区民会議フォーラム取組紹介パネルの確認について

決定事項	(1) 提言内容の確認について ・出された意見をもとに、提言内容を修正することとした。 (2) 「第5回区民会議」報告内容等の検討について ・第5回区民会議における報告者を高橋委員に決定した。 (3) 区民会議フォーラム取組紹介パネルの確認について ・フォーラム当日の参加者として阿部副部長、大野委員に加え、伊藤委員も参加することとなった。 ・パネルについて、一部文言を再考・修正することとした。
会議の内容及び 主な発言	●事務局より資料1『「魅力発信でつなぐまちの活性化部会」調査審議スケジュールイメージ』について説明。今後のスケジュールを確認した。 (1) 提言内容の確認について ●事務局より資料2-1及び資料2-2「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会からの提言（案）」について説明した。 ○出された意見をもとに、提言内容を修正することとした。 〈主な意見〉 ・前回の指摘事項が修正されているので十分だと思う。ただし、普通に読めば引っ掛かることはないが、改めて読んでみると、表現の問題で、2箇所気になるところがある。 1点目は、提言1の趣旨では3つの魅力を掲げているが、提言の文言が「子育て環境と支援、文化・商業」の2つに読み取れてしまう。趣旨では3つなので、わかりやすくしたほうがよい。 また、2つ目の説明の最後の部分の「恵まれた子育て環境」という表現は少し工夫が必要だと思う。 ・そのままでは勘違いされかねない表現かもしれない。 ・言葉は被っても丁寧に書いた方がいいと思う。 ・「子育て環境、子育て支援、文化・商業」という表現にしたほうがよい。2つ目の「子育て支援」に関する趣旨の5行目は、「子育て支援環境」を「子育て支援体制が整って」と修正すればいいと思う。 (2) 「第5回区民会議」報告内容等の検討について ●事務局より資料3について説明した。 ○資料3により第5回区民会議における部会報告内容について確認・共有した。 ○第5回区民会議における報告者を高橋委員に決定した。 (3) 区民会議フォーラム取組紹介パネルの確認について ●事務局より資料4「区民会議フォーラム取組紹介パネルレイアウト（案）」及

び資料5「第6期区民会議フォーラム実施案」について説明した。

○フォーラム当日の出席者として阿部副部長、大野委員に加え、伊藤委員も参加することとなった。

○またパネルについて、一部文言を再考・修正することとした。

〈説明の概要〉

・前回の専門部会でご出席される方等を確認したが、もし他にご参加いただける方がいれば教えてほしい。

※伊藤委員が自薦により参加することとなった。

・フォーラムに参加いただく中での役割分担として、パネル説明、シール投票補助を前半と後半に分けている。阿部副部長、伊藤委員、大野委員についてはご希望のお時間があれば、教えていただきたい。

〈主な意見〉

・資料4のパネルはどの程度の大きさになるのか。

⇒（事務局）A1の大きさとなる。

・「キャッチしてもらえる」という表現は皆に情報を取ってもらいやすいという意味だと思うが、スッと入ってこない。

⇒（事務局）日本語の方が良いかもしれない、「受け取りやすい」など。

・情報発信をするのが誰なのかははっきりしない。区役所なのか団体なのか。誰かがやってくれるだろうという感じがして、具体性がない。

・行政と区民が協働でということになると思う。

・発信側なら「効果的な」となるのだろうが、あえて受け手側から書いたから「キャッチしやすい」という表現になったのだと思う。

⇒（事務局）区民が受け取りやすい方法の調査をしたということなのだが、ご指摘のとおり表現が適切でないと考えるので、発信側・受信側両方の視点から日本語の表現を再考させていただきたい。

（事務局）皆さまの手元にチラシを30部置かせていただいた。皆さんの周囲の方にお配りいただければと思う。また、要望があれば追加可能なので、事務局までお申し付けいただきたい。

・時間は30分、30分で計1時間となっているが、最初の30分に来場者が多くくると思うので、前半の人がつきっきりになるのではないかと思う。話し込んだりすると結構時間がかかる。各時間を2名でやった方がいいのでは。

⇒（事務局）今回は行政主体のシール投票なので、委員とは別に必ず事務局がつき、2名ずつの体制となる。

・私の記憶ではそこにいる何名かがみんなで声をかけていたと思う。

⇒（事務局）A部会、B部会合わせて何名出るか確認の上再調整して、シー

	ル投票はできるだけ事務局が主体的にやり、委員はサポートで1名お願いしたい。 ・2名というのは30分ごとに1名ずつということであって、同時に2名ということではない、ということか。 ⇒（事務局） そのとおり。 ・まだ若干時間があるので、もし参加できるのならば事前にお知らせいただき、事務局からも要請を出して決めていきたい。 以上
--	--